

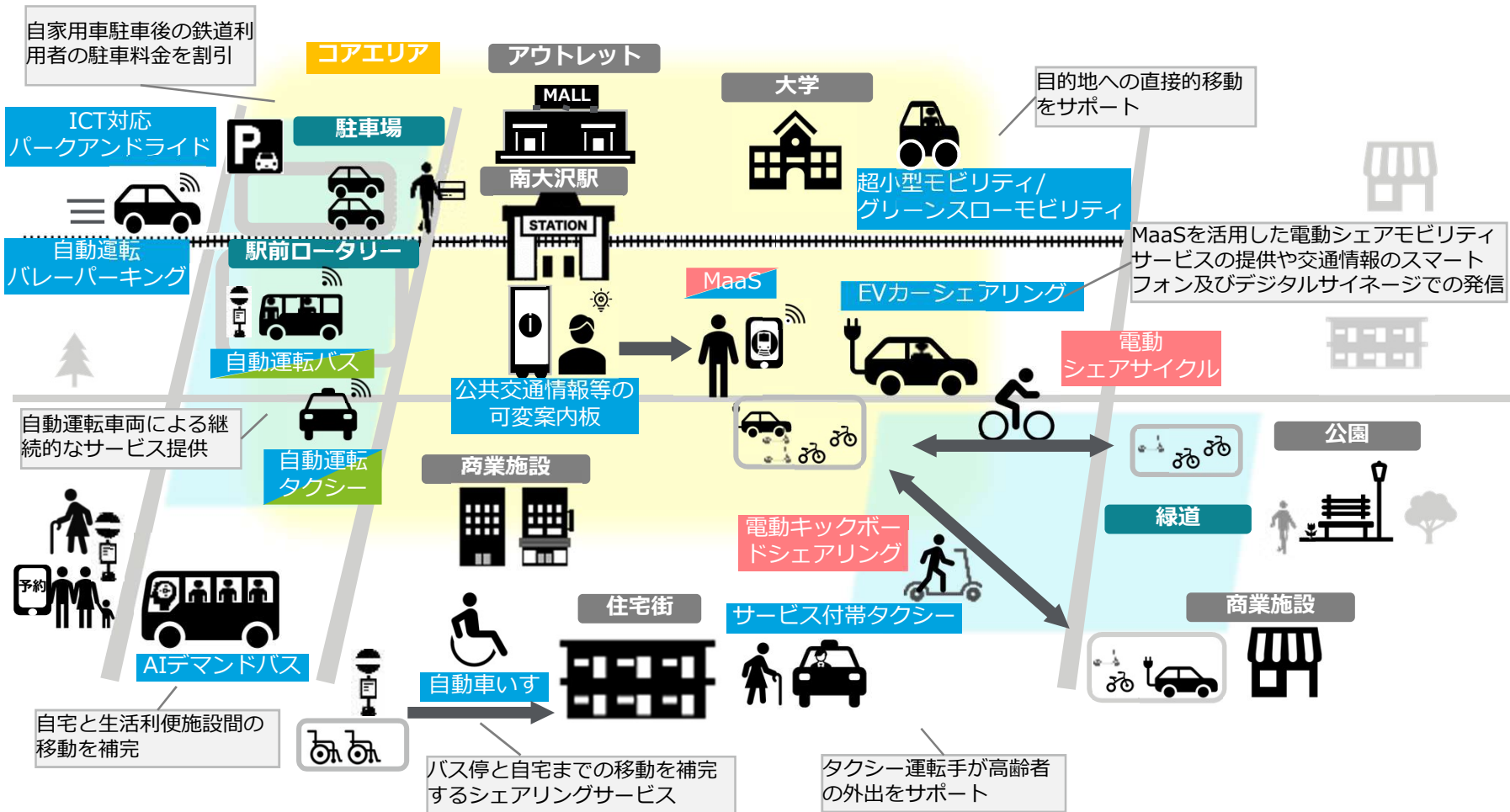
7 実現イメージとロードマップ

- 7-1 交通(モビリティ)の実現イメージとロードマップ
- 7-2 まちの賑わいの実現イメージとロードマップ
- 7-3 情報・その他の実現イメージとロードマップ

7-1 交通(モビリティ)の実現イメージとロードマップ・展開

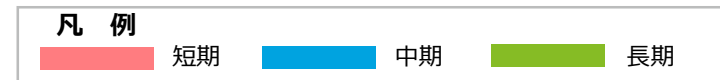
(1) 実現イメージ

凡例					
■	短期	■	中期	■	長期
	活用する既存ストック			既存ストックを活用するサービス範囲	



※本実現イメージ図は、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

(2) ロードマップ



年度	短期			中期	長期
	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	~2030 (R12)	~2040 (R22)
体制	スマートシティ協議会			(仮) スマートシティ事業体 (予定)	
電動シェアサイクル/ MaaS (レベル2)	検討・事業者調整	実装準備・検証		社会実装	
電動キックボード シェアリング	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
自動車いす	検討・事業者調整	実装準備・検証		社会実装	
サービス付帯タクシー	検討・事業者調整	実装準備・検証		社会実装	
超小型モビリティ	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
MaaS (レベル3) / グリーンス ローモビリティ/EVカーシェアリ ング/ICT対応パーク&ライド/公 共交通情報等の可変案内板	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
AIデマンドバス/自動運転バレー パーキング/自動運転バス・タク シー (レベル3)	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
自動運転バス・タクシー (レベル4)	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	

※本ロードマップは、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

※公共交通情報の可変案内板、グリーンスローモビリティ、サービス付帯タクシー、AIデマンドバス、自動運転バス、自動運転タクシー等については、今後、地域の潜在ニーズの把握を行った上で、既存交通を含めた地域交通施策としての社会実装化を別途検討していく。

(補足) 短期施策の展開イメージ

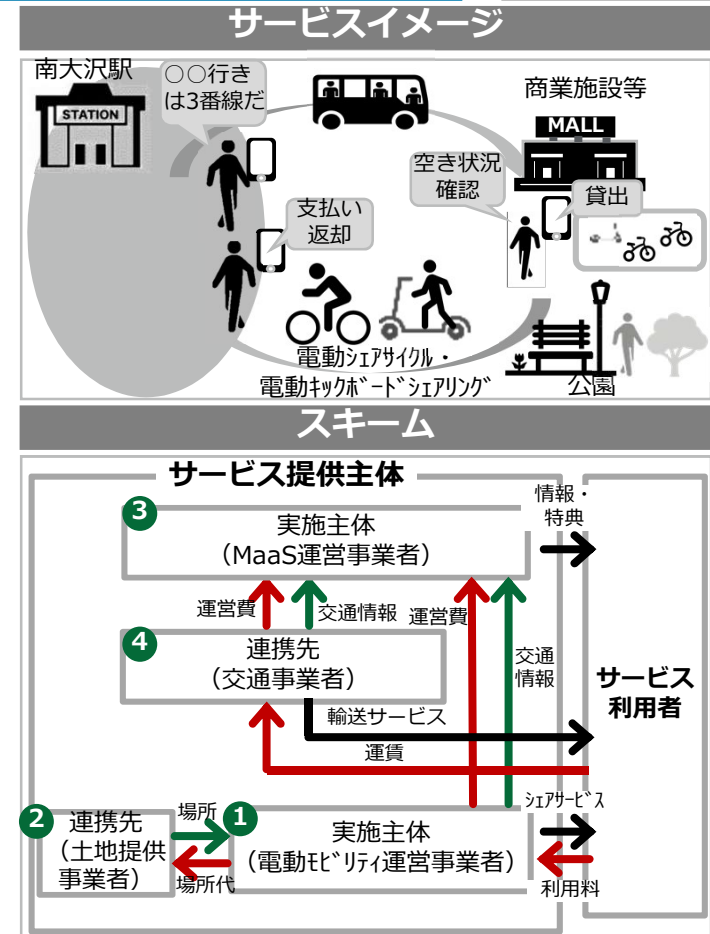
- 電動シェアサイクル、電動キックボードシェアリング、MaaSを活用した施策の展開イメージは以下のとおりである。

■ MaaSによる複数の交通情報・手段の提供

方向性 (案) MaaSを活用した多様な決済手段を持つ電動シェアモビリティサービスの提供や、各種特典・サービスの提供、交通情報の発信

凡例
 →: サービス
 →: 金
 →: その他

企画概要	
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢の居住者、通勤・通学者 南大沢への来街者
提供価値	電動モビリティ <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷に配慮した移動手段を選択可能 既存の交通基盤では不足する横移動手段の補完
	MaaS <ul style="list-style-type: none"> 即時性のある交通情報を入手可能 シームレスな乗換が可能
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 駅前や駅周辺の主要スポット、住宅団地に電動モビリティのシェアポートを整備。サービス利用者は、MaaSを活用して空き状況の確認や事前予約、貸出・返却手続き、支払いが可能 その他、MaaS上では各種交通機関の運行情報や乗り継ぎ情報等、南大沢駅周辺の交通情報をリアルタイムに発信
実装場所	電動モビリティ <ul style="list-style-type: none"> 駅前ロータリー、駅周辺の主要スポット（商業施設、公園、公共施設等）、住宅団地
	MaaS <ul style="list-style-type: none"> (京王線沿線及び南大沢駅周辺)
サービス提供者等	① 実施主体 <ul style="list-style-type: none"> 電動シェアサイクル運営事業者、電動キックボードシェアリング運営事業者
	② 連携先 <ul style="list-style-type: none"> 自治体、不動産事業者、商業施設運営事業者 等
	③ 実施主体 <ul style="list-style-type: none"> MaaS運営事業者
	④ 連携先 <ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業者、バス運営事業者

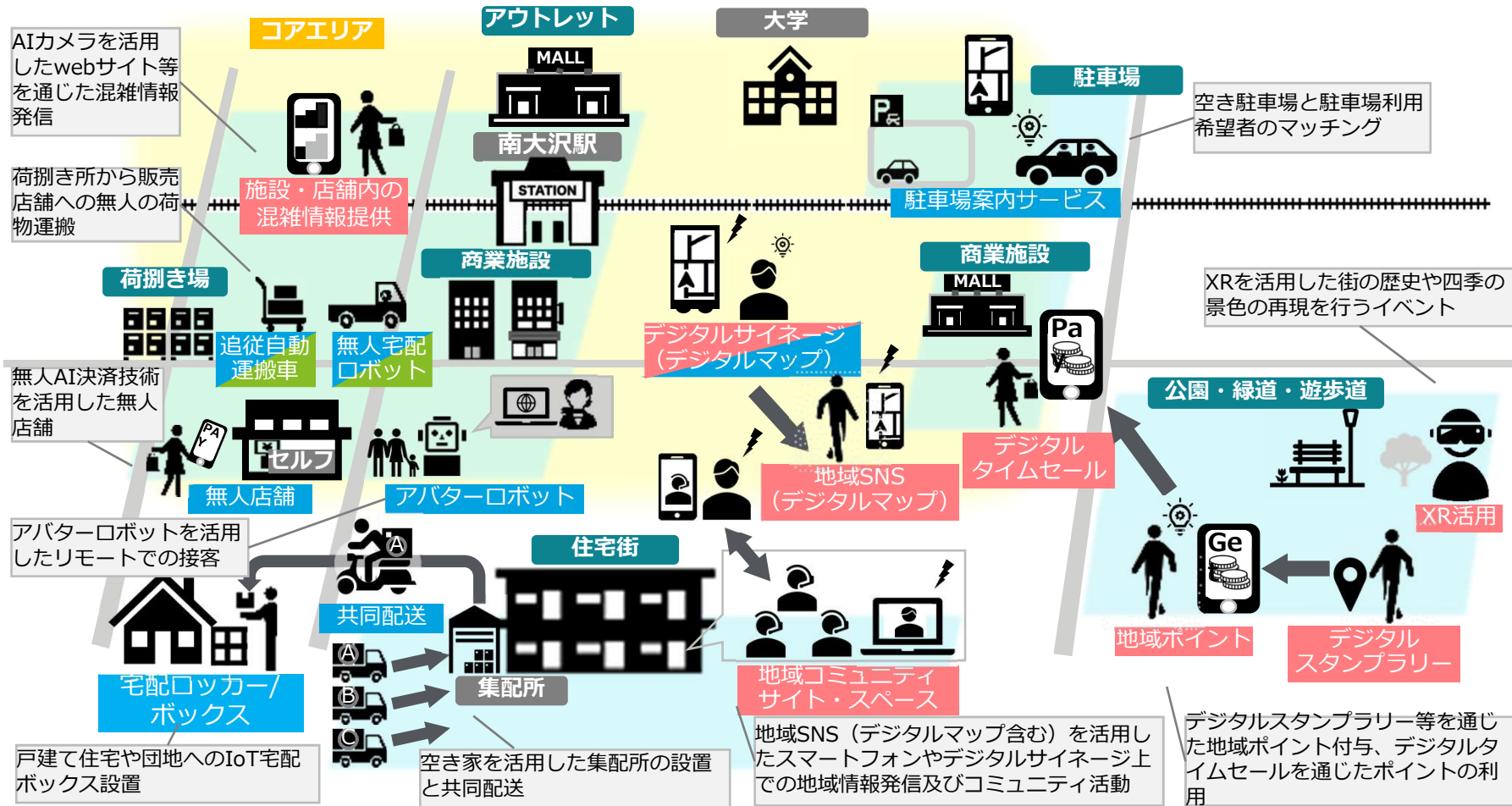


7-2 まちの賑わいの実現イメージとロードマップ・展開

(1) 実現イメージ

凡例

- 短期 (赤)
- 中期 (青)
- 長期 (緑)
- 活用する既存ストック (水色)
- 既存ストックを活用するサービス範囲 (薄青)



※本実現イメージ図は、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

(2) ロードマップ



年度	短期			中期	長期
	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	~2030 (R12)	~2040 (R22)
体制	スマートシティ協議会			(仮)スマートシティ事業体(予定)	
デジタルサイネージ(単一事業者)/店舗、施設内の混雑情報提供	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
デジタルマップ/デジタルスタンプリー/デジタルタイムセール/XR活用	検討・事業者調整	実装準備・検証		社会実装	
地域コミュニティサイト・スペース/地域SNS/地域ポイント	検討・事業者調整		実装準備・検証	社会実装	
アバターロボット/追従自動運搬車(特定施設間)	検討・事業者調整	実装準備・検証		社会実装	
デジタルサイネージ(複数事業者)/宅配ロッカー・宅配ボックス/駐車場案内サービス	検討・事業者調整			実装準備・検証	社会実装
無人店舗/無人宅配ロボット(特定施設間)/共同集配	検討・事業者調整			実装準備・検証	社会実装
追従自動運搬車・無人宅配ロボット(地区導入)	検討・事業者調整			実装準備・検証	社会実装

※本ロードマップは、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

(補足) 短期施策の展開イメージ

- 地域SNS、デジタルサイネージ、コミュニティスペース、デジタルマップを活用した施策の展開イメージは以下のとおりである。

■ オンライン・オフライン融合のコミュニティ形成

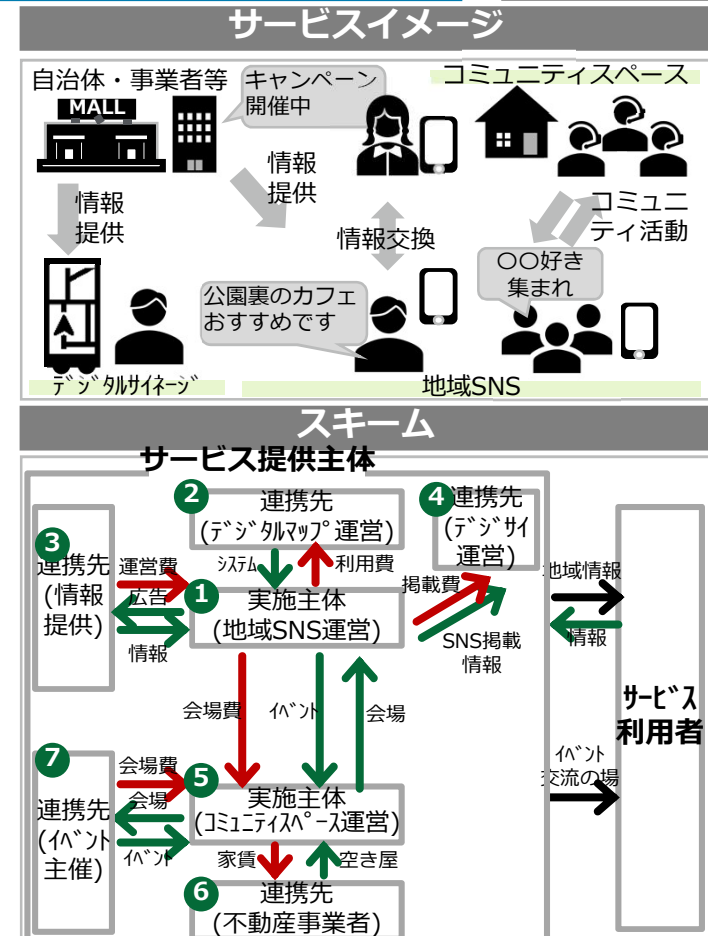
方向性 (案)

地域SNS (デジタルマップ含む) を活用した、自治体・事業者・住民による地域情報の発信や交換、オンラインコミュニティの形成と、コミュニティスペースを活用したオンライン・オフライン融合のコミュニティイベントの開催、地域SNS掲載情報のデジタルサイネージ上での地域一体となった発信

凡例

- : サービス
- : 金
- : その他

企画概要	
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢の居住者、通勤・通学者
提供価値	<ul style="list-style-type: none"> 自治体・事業者・住民からの様々な地域情報を1つのサイトで入手可能 オンライン・オフライン融合のコミュニティ形成が可能
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域SNS (デジタルマップ含む) を活用した、自治体や地域メディア運営会社等の既存サイトと連携したニュースの発信、商業施設や鉄道会社、公園管理者等によるスポットやイベント情報の発信、ユーザーによる地域情報の発信、及びコミュニティ形成を実現 地域SNS掲載情報をデジタルサイネージに掲載し、デジタルサイネージ上でのデジタルマップを活用した地域情報の発信を実現 空き屋を活用したコミュニティスペースを開設し、地域SNS上でのオンラインコミュニティに加え、オフラインでのコミュニティ活動を実現
実装場所	<ul style="list-style-type: none"> 駅前、商業施設、公共施設 (デジタルサイネージ) 駅前施設、空き家、集会所、屋外空間 (コミュニティスペース)
サービス提供者	① 実施主体 地域SNS運営事業者
	② マップ提供 デジタルマップ運営事業者
	③ 情報提供 自治体、商業施設運営事業者、鉄道事業者、公園管理者、地域メディア運営事業者、地域の事業者
	④ デジタルサイネージ運営 デジタルサイネージ運営事業者
	⑤ 実施主体 コミュニティスペース運営事業者
	⑥ 空き家提供 自治体、不動産事業者
	⑦ イベント主催 自治体、地元事業者、地域団体等



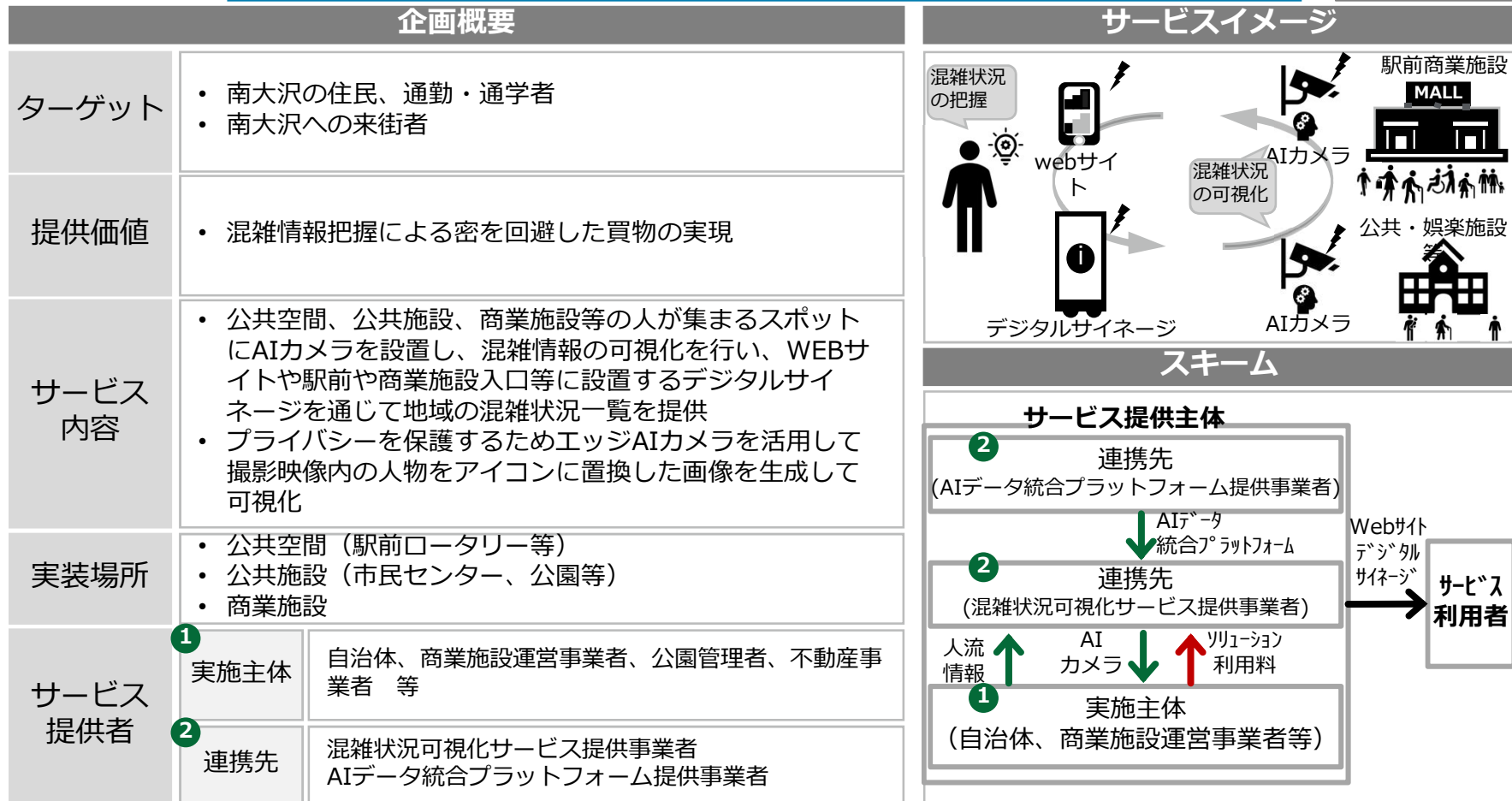
- 施設、店舗内の混雑情報提供施策の展開イメージは以下のとおりである。

■施設、店舗内の混雑情報の提供

方向性（案）

AIカメラを活用した混雑情報の可視化とWEBサイトやデジタルサイネージを通じたリアルタイム情報の提供

凡例
 →：サービス
 →：金
 →：その他



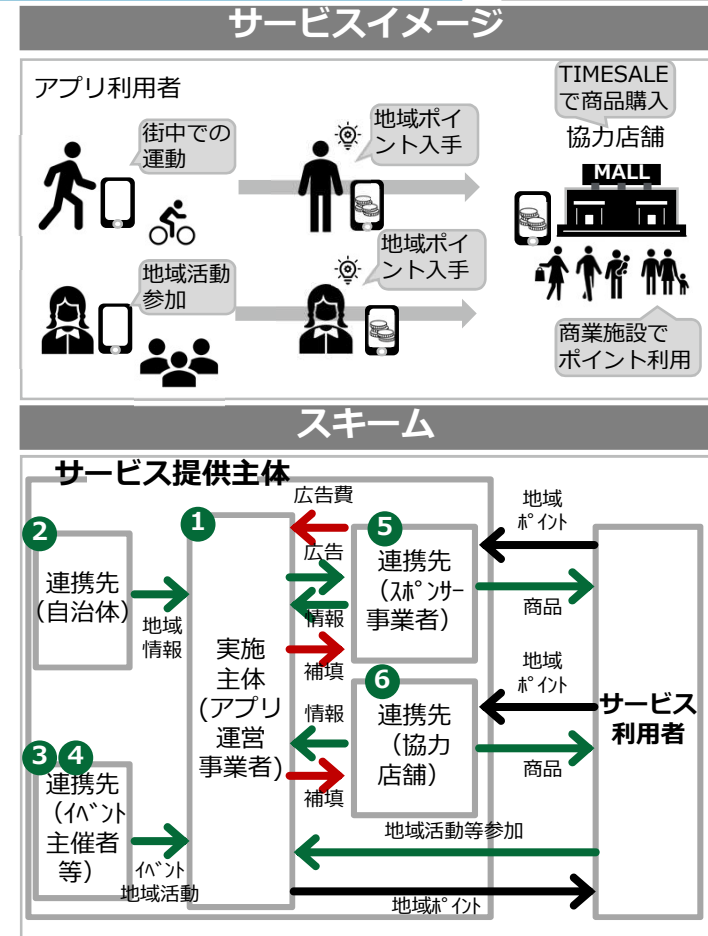
- デジタルスタンプラリー、デジタルタイムセール、地域ポイントを活用した施策の展開イメージは以下のとおりである。

■地域ポイント等による回遊性向上

方向性 (案) ウォーキング等の外出時の移動や地域活動、デジタルスタンプラリー等のイベントへの参加に伴う地域ポイントの付与と貯まったポイントのデジタルタイムセール参加店舗等での利用を可能とするアプリを活用したサービスの提供

凡例
 →: サービス
 →: 金
 →: その他

企画概要													
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢の居住者、通勤・通学者 												
提供価値	<ul style="list-style-type: none"> 日々の活動を通じて貯まった地域ポイントを地域店舗で使用する事による利用者の回遊性向上 不要な在庫をタイムセール商品として店舗周辺のアプリ利用者に告知することによる店舗の商品廃棄量削減 												
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> サービス利用者の地域ポイントの運用（付与・利用）を可能とするアプリを開発 アプリ利用者はウォーキングや地域イベントへの参加、ボランティア活動への参加等に応じて市内店舗で利用可能な地域ポイントを獲得 貯めたポイントは地域内の各種店舗での商品購入に利用可能 												
実装場所	<ul style="list-style-type: none"> 商業施設、公園、介護・福祉施設、公共施設 等 												
サービス提供者	<table border="1"> <tr> <td>1 実施主体</td> <td>アプリ運営事業者</td> </tr> <tr> <td>2 地域情報</td> <td>自治体</td> </tr> <tr> <td>3 イベント主催</td> <td>デジタルスタンプラリー運営事業者 等</td> </tr> <tr> <td>4 地域活動</td> <td>自治体、介護施設、福祉施設、病院・診療所 等</td> </tr> <tr> <td>5 スポンサー</td> <td>地域の事業者</td> </tr> <tr> <td>6 協力店舗</td> <td>商業施設、飲食店舗、小売店舗 等</td> </tr> </table>	1 実施主体	アプリ運営事業者	2 地域情報	自治体	3 イベント主催	デジタルスタンプラリー運営事業者 等	4 地域活動	自治体、介護施設、福祉施設、病院・診療所 等	5 スポンサー	地域の事業者	6 協力店舗	商業施設、飲食店舗、小売店舗 等
	1 実施主体	アプリ運営事業者											
	2 地域情報	自治体											
	3 イベント主催	デジタルスタンプラリー運営事業者 等											
	4 地域活動	自治体、介護施設、福祉施設、病院・診療所 等											
	5 スポンサー	地域の事業者											
6 協力店舗	商業施設、飲食店舗、小売店舗 等												



- XRを活用した施策の展開イメージは以下のとおりである。

■ XRの活用

方向性 (案)

公園等で、MR活用によるリアルとバーチャルを融合した街の歴史や四季の景色の再現を行うイベントを提供

凡例
 →: サービス
 →: 金
 →: その他

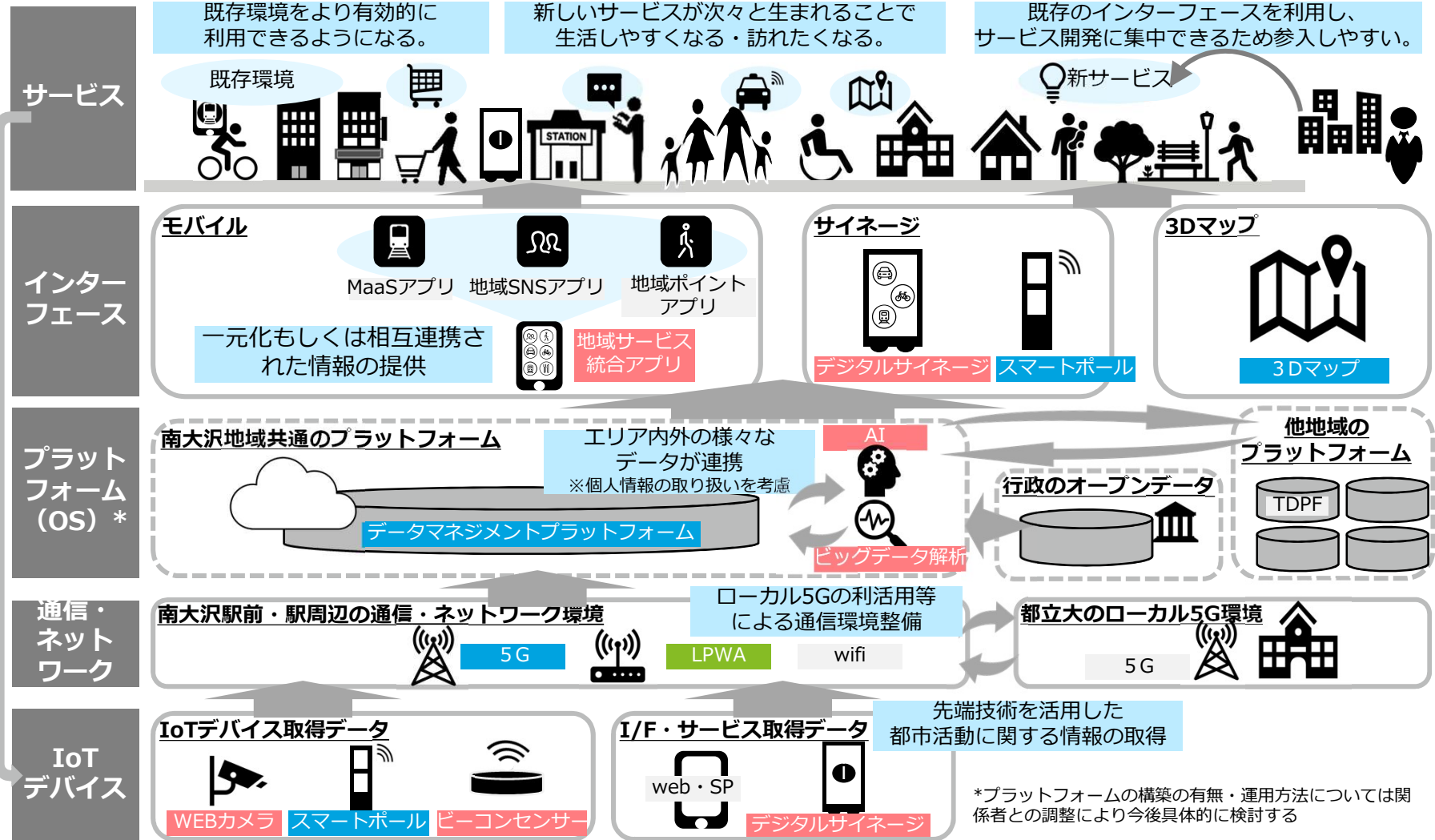
企画概要		サービスイメージ										
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢の居住者、通勤・通学者 南大沢への来街者 											
提供価値	<ul style="list-style-type: none"> リアルとバーチャルが融合する没入感のある新たな歴史観光体験 	<p>スキーム</p>										
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 公園や商業施設において、リアル空間とMRグラスを通じて映し出されるバーチャル映像を融合させ、南大沢の街の歴史、自然の変遷、四季の移り変わりを体験可能なイベントを開催 ローカル5G環境の活用により、参加者の位置や移動に合わせた映像表示や、手の動き等のジェスチャーに合わせた映像表示を参加者全員で共有 											
実装場所	<ul style="list-style-type: none"> 公園 商業施設 											
サービス提供者	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>① 主催者</td> <td>自治体、商業施設運営事業者、鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">連携先</td> <td>② 全体管理</td> <td>通信事業者</td> </tr> <tr> <td>③ コンテンツ制作</td> <td>XRコンテンツ制作事業者</td> </tr> <tr> <td>④ 情報・場所</td> <td>自治体、公園管理者、商業施設運営事業者</td> </tr> </table>	実施主体	① 主催者	自治体、商業施設運営事業者、鉄道事業者	連携先	② 全体管理	通信事業者	③ コンテンツ制作	XRコンテンツ制作事業者	④ 情報・場所	自治体、公園管理者、商業施設運営事業者	
実施主体	① 主催者	自治体、商業施設運営事業者、鉄道事業者										
連携先	② 全体管理	通信事業者										
	③ コンテンツ制作	XRコンテンツ制作事業者										
	④ 情報・場所	自治体、公園管理者、商業施設運営事業者										

7-3 情報・その他の実現イメージとロードマップ・展開

(1) 実現イメージ

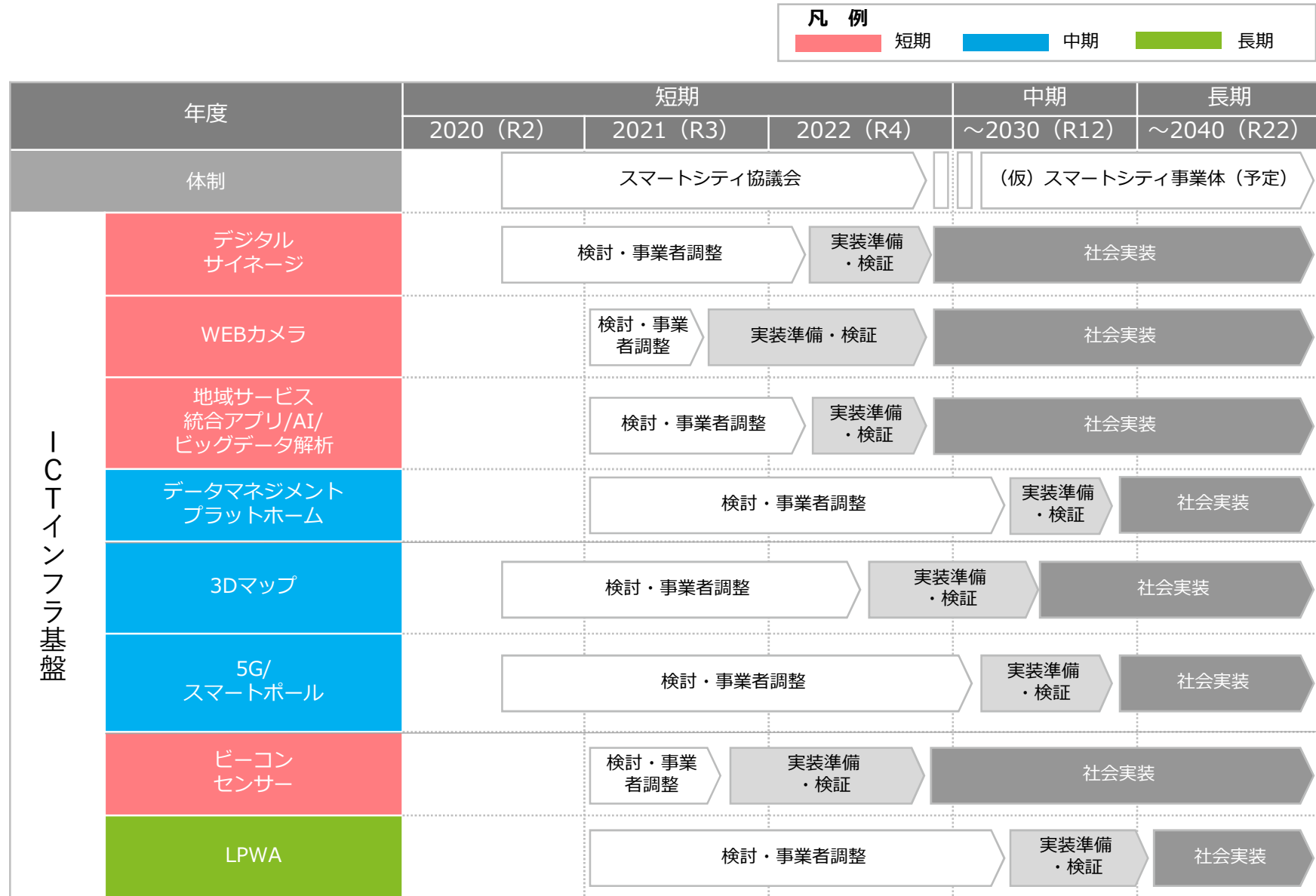
凡例

短期 (赤色) 中期 (青色) 長期 (緑色)



※本実現イメージ図は、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

(2) ロードマップ



※本ロードマップは、現時点での案を整理したものであり、今後の技術・サービスの進展、社会環境、実施事業者や地元関係者との詳細調整等により、具体的な時期・内容については必要に応じて適宜変更する。

(補足) 短期施策の展開イメージ

- MaaSによる複数の交通情報・手段の提供に必要なICTインフラは以下のとおりである。

■ MaaSによる複数の交通情報・手段の提供（案5）

方向性（案）

MaaSを活用した多様な決済手段を持つ電動シェアモビリティサービスの提供や、各種特典・サービスの提供、交通情報の発信

実装に必要なICTインフラ（案）

収集データ	<ul style="list-style-type: none"> • 利用者情報 	<ul style="list-style-type: none"> • シェアサイクル乗降データ 	<ul style="list-style-type: none"> • ポートの空き情報 	<ul style="list-style-type: none"> • その他交通情報
データソース元/ IoTデバイス* <small>*情報の新規取得が必要な場合</small>	<ul style="list-style-type: none"> • 鉄道事業者（単独） 	<ul style="list-style-type: none"> • GPSセンサ搭載機器 		<ul style="list-style-type: none"> • 鉄道事業者（単独） • バス運営事業（複数）
プラットフォーム (OS)	<ul style="list-style-type: none"> • 地域共通プラットフォーム 			
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> • MaaSアプリ 			
通信・ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> • Wifi等（自治体や施設管理者との連携のもと、データの伝送において必要な通信環境の整備を想定） 			

- 地域SNS、デジタルサイネージ、コミュニティスペース、デジタルマップを活用した施策に必要なICTインフラは以下のとおりである。

■ オンライン・オフライン融合のコミュニティ形成

方向性（案）

地域SNS（デジタルマップ含む）を活用した、自治体・事業者・住民による地域情報の発信や交換、オンラインコミュニティの形成と、コミュニティスペースを活用したオンライン・オフライン融合のコミュニティイベントの開催、地域SNS掲載情報のデジタルサイネージ上での地域一体となった発信

実装に必要なICTインフラ（案）

収集データ	<ul style="list-style-type: none"> • 自治体からのお知らせ情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域のニュース 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域のイベント情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 地図情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 位置情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 利用者情報 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティスペースのオフライン参加者映像 • アプリのオンライン参加者映像
	データソース元/ IoTデバイス* <small>*情報の新規取得が必要な場合</small>	<ul style="list-style-type: none"> • 自治体(単独) 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域メディア運営事業者(単独) 	<ul style="list-style-type: none"> • 自治会(複数) • 教育機関(複数) • 商業施設運営事業者(複数) • 公園管理者(複数) • コミュニティスペース運営事業者(単独) 	<ul style="list-style-type: none"> • デジタルマップ運営事業者(単独) 	<ul style="list-style-type: none"> • GPSセンサ搭載機器 	<ul style="list-style-type: none"> • アプリ運営事業者(単独)
プラットフォーム(OS)	<ul style="list-style-type: none"> • 地域共通プラットフォーム 						
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> • デジタルサイネージ • 地域SNSアプリ 						
通信・ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> • Wifi等（自治体や施設管理者との連携のもと、データの伝送において必要な通信環境の整備を想定） 						

- 地域ポイントによる回遊性向上施策に必要なICTインフラは以下のとおりである。

■ 地域ポイントによる回遊性向上

方向性（案）

ウォーキング等の外出時の移動や地域活動、デジタルスタンプラリー等のイベントへの参加に伴う地域ポイントの付与と貯まったポイントのデジタルタイムセール参加店舗等での利用を可能とするアプリを活用したサービスの提供

実装に必要なICTインフラ（案）

収集データ	<ul style="list-style-type: none"> • 協力店舗情報 	<ul style="list-style-type: none"> • タイムセール情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 位置情報 	<ul style="list-style-type: none"> • 利用者情報（ポイント情報等）
データソース元/ IoTデバイス* <small>*情報の新規取得が必要な場合</small>	<ul style="list-style-type: none"> • 商業施設運営事業者（複数） • 飲食店舗（複数） • 小売店舗（複数） 	<ul style="list-style-type: none"> • 飲食店舗（複数） 	<ul style="list-style-type: none"> • GPSセンサ搭載機器 	<ul style="list-style-type: none"> • アプリ運営事業者（単独）
プラットフォーム（OS）	(データソース元からインターフェースへの直接のデータ連携を想定)			
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> • 地域ポイントアプリ 			
通信・ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> • Wifi等（自治体や施設管理者との連携のもと、データの伝送において必要な通信環境の整備を想定） 			